

「FINESIA ハンズオンコース」開催レポート

2020年2月11日（火）、京セラ株式会社東京事業所にて「FINESIA ハンズオンコース」を開催し、定員を満す20名の先生方にご参加いただきました。講師の覚本嘉美先生（栃木県小山市開業）、遠藤学先生（埼玉県入間市開業）から、FINESIA を長期安定的に臨床使用する際のポイントについて、臨床データに基づいたご講義をしていただきました。

冒頭、多くのインプラントシステムが一定の機能レベルに達している中、長期安定性というアドバンテージを獲得するために付与された、FINESIA の最大の特長であるスレッドデザインの設計根拠についてわかりやすく解説していただきました。

その後、モニター期間を含めた5年実績の症例を供覧され、合わせて、印象（口腔内スキャナ含む）から補綴設計のポイントについて説明していただきました。

更に、歯科治療のデジタル化が進む現在、IOS（口腔内スキャナ）からサージカルガイドを製作するプロセスとサージカルガイドの重要性について解説された後、参加者にはサージカルガイドおよびフリーハンドによる埋入実習をしていただきました。

ご参加いただいた先生方には、インプラント治療におけるFINESIA の適正使用について理解を深め、明日からの臨床に活かしていただける機会にさせていただけたものと考えています。

次回のハンズオンセミナーは、5月17日（日）の予定です。

詳細が決まりましたら、あらためてご案内します。

（毎回、早期に定員に達する人気のセミナーですので、お早めにお申し込みください）



THE NEW VALUE FRONTIER
KYOCERA

FINESIA® ハンズオンコース

インプラントシステムFINESIAは、独特な骨質に及ぼす影響を加工技術で軽減・軽減されたインプラントシステムです。
本セミナーでは、モニター期間を含め5年の臨床データを元に、インプラントシステムFINESIAの長期安定のためポイントも、初期予定の適正トルク、フラップの厚みなどの適切な埋入深さなど項目ごとにハンズオンを通して解説いたします。また、近年のインプラント治療には必要不可欠な、デジタルワークフローも、審査診断、シミュレーション、サージカルガイドの作成、ガイド付きサージェリー、デジタル印象、CAD/CAMでの上部構造の作成と、一連の流れを示し、ポイントと有用性について解説いたします。この機会に是非ご受講下さい。

覚本 嘉美先生
(栃木県小山市開業)

■定員：20名(定員になり次第、締切ります)
■受講料：30,000円(税込)
※受講料はインプラント、検診、治療指導費、モニター期間による器具貸出料は含まれており、予めご了承ください。
《申込先》三沢システム 新大塚本支店
(〒106-8521 東京都港区新大塚2-1-1)
※お申し込みの際は、お電話にてお申し込みの受付を完了し、お申し込みをさせていただきます。
※お申し込みの受付は、お電話にてお申し込みの受付を完了し、お申し込みをさせていただきます。

■主 催：京セラ株式会社

2020年2月11日(火)
10:00~16:00
場所:天王洲ISビル 会議室
〒140-8810 東京都品川区東品川3-32-42

